

指令
標準サンプル及び測定装置の型式承認試験手順

I. 一般条項

- 1.この手順は、型式承認のために標準サンプルまたは測定器をテストするためのルールを確立します。
- 2.この手順では、次の概念が使用されます。
 - 2.1標準サンプルまたは測定器のユニット生産－特定のタイプの標準サンプルまたは測定器の単一生産。その複製は提供されません。
 - 2.2標準サンプルまたは測定器の連続生産－標準サンプルまたは特定のタイプの測定器の定期的反復バッチの連続（連続）生産または生産。
 - 2.3 標準サンプルまたは測定機器の製造からのリリース-標準サンプルまたは測定機器の市場への流通。
- 3.測定の一貫性を確保するための州規制の分野で使用される標準サンプルの種類または測定機器の種類は、強制的な承認の対象となります。標準サンプルおよび測定機器の測定の一貫性を保証するために、州規制の分野での使用を意図していないロシア連邦の領土での開発、中止、輸入、販売および使用に従事する法人および個人起業家は、自主的にそれらを提出できます型式承認。
- 4.型式承認のための標準サンプルまたは測定機器のテストは、その生産の性質（シリアルまたはシングル）を考慮して実行されます。
- 5.標準サンプルまたは測定器のテストは、関係者（以下、申請者）の申請に基づいて実施されます。
- 6.生産から標準サンプルまたは測定器を発行する法人および個々の起業家、またはそれらによって許可された他の法人および個々の起業家は、連続生産の標準サンプルまたは測定器をテストするための申請者になることができます。

以下を実行する法人および個人起業家：

標準物質または測定機器の開発；

標準サンプルまたは測定器の製造からのリリース；

ロシア連邦の領土への輸入、ロシア連邦の領土での標準サンプルまたは測定器の販売；
標準サンプルまたは測定器の使用。

7.標準サンプルまたは測定器のタイプを承認するためのテストは、標準サンプルまたは測定器のテストの測定の均一性を保証する分野で、所定の方法で認定された法人によって実施されます（以下-テスト）。

認定には、クレームされた標準サンプルまたは測定機器のテストが含まれます。

申請者は、測定の均一性を保証する分野で認定されている連邦執行機関、または、確立された品質および安全要件を備えた製品、生産プロセス、およびサービスの適合性の評価。トレーサビリティを確保するために、すなわち活動。

8.標準試料または測定器の種類を承認する目的の試験は、試験者と締結された契約（契約）の条件に従って、申請者が支払うものとします。

II. 標準物質の型式承認試験

>省略<

III. 測定器の型式承認試験

20.申請者は、タイプを確認するために測定器をテストするためのアプリケーションをテストターに送信しなければならない。

21.アプリケーションには、次の情報が含まれている必要があります。

申請者の氏名と住所;

法人または個人の起業家が測定機器の製造業者を代表することを許可する文書に関する情報;

このタイプの測定器の製造業者および/または製造業者の氏名と住所;

測定器の名前;

測定器の目的;

必要な許可とその可用性を示す測定器の範囲;

測定器の製造の性質（シリアルまたはシングル）;

測定結果の取得に使用されるソフトウェア製品の可用性に関する情報;

精度インジケータを含む、測定器のクレームされた計量的および技術的特性;

検証手順に関する文書に関する情報;

測定器の製造に使用される文書に関する情報;

測定器の予備試験のためのプロトコルの可用性に関する情報;

測定器の必須の計量および技術要件に関する情報（必要な場合）;

単一生産の測定器をテストするためのアプリケーションには、テスト用に提示された測定器のコピーのシリアル番号を追加で含める必要があります。

また、申請書には、契約（契約）の条件に従って測定器の試験費用を申請者に支払う義務が含まれている必要があります。

22.申請者は、アプリケーションとともに、測定器の取扱説明書（取扱説明書、フォーム、パスポート）、および一般的なタイプの測定器の写真および（または）配布資料を提出します。

ロシア連邦の領土に輸入された測定器の操作文書は、ロシア語で実行されなければなりません。

23.テスターはアプリケーションを検討し、テストの可能性を決定し、アプリケーションの受領後2週間以内に：

申請者にテストの時間と場所、テスト結果の検証を含む作業の支払いのコストと手順を定義する契約案（契約書）を肯定的な決定が送られた場合；

否定的な決定の場合、それについて申請者に書面で通知します。

24.契約書（契約書）に署名した後、テスターは申請者に同意し、テストプログラムを承認します。

テストプログラムは、測定機器の一般的な要件を確立する国家標準の規定、それらの開発、テスト、および適用（関連する国内標準がある場合）、ならびに測定の均一性の確保に関するロシア連邦の法律によって確立された測定機器の必須の計量および技術要件を考慮して開発されています技術規制に関するロシア連邦の法律（ある場合）。

テストプログラムの設定：

テストオブジェクト；

テストのために提出された測定器の連続製造サンプルの数；

テストの内容と範囲；

テスト方法（技術）；

試験条件；

テスト結果の処理アルゴリズム。

テストプログラムには次のものが含まれます：

ロシア連邦での使用が承認された数量単位で表された、精度指標を含む測定器の計量的および技術的特性の決定；

ソフトウェアの識別と測定器の計量特性への影響の評価（ソフトウェアが利用可能な場合）；

検証方法とそのテストの開発または選択；

検証間隔の決定；

測定結果のゆがみにつながる可能性のある不正な設定や介入を防ぐために、機器の特定の部分（ソフトウェアを含む）へのアクセスに制限があるかどうかのテスト機器の設計の分析。

コンポーネントの要件、ソフトウェア、測定器の動作条件など、測定器に必須の要件がある場合、テストプログラムには実装の検証を含める必要があります。

- 25.試験プログラムの承認後、申請者は試験のために測定器のサンプルを提出しなければならない。
- 26.テスターは、テストプログラムに従ってテストを実施します。プログラムによって規定された作業の結果は、プロトコルに記録されます。
提出されたすべてのサンプルに対して、単一生産の測定器のテストが実行されます。
- 27.テスターは、テスト結果に基づいて、測定器のタイプの説明を作成し、(必要な場合) 検証手順を承認し、タイプを承認するために測定器のテストレポート (以下-測定器のテストレポート) を作成します。
- 28.測定器の試験報告書には以下を記載するものとする。
- a) 申請者によって提供された測定器のタイプの完全な名前と申請者の組織の完全な名前を伴う測定器のテストレポートの名前;
 - b) 試験に関する情報 (試験者の認定証明書の名前と番号、試験のために提出された測定器の種類、正式名称、測定器の製造業者の名前、試験のタイミング、試験の日付と番号を示す試験の根拠、試験の場所) ;
 - d) テスト結果に関する一般情報 (テストされた測定器の種類、完全な名前、テストが実施されたプログラムの名前) ;
 - e) テスト結果の評価 (陽性または陰性) ;
 - f) 試験結果の詳細情報 (計量特性およびその他の技術的特性の確立値、それに関する情報を用いた検証手順の試験の事実、校正の推奨間隔、測定器のタイプのドラフト記述の作成の事実) ;
 - g) 測定器の必須の計量的および技術的要件の検証結果に関する情報 (テストプログラムで利用可能な場合)。
 - h) 測定器の試験報告書に添付された付録 (測定器の試験報告書、測定器の種類、ドラフト説明、検証手順)。
- 29.測定器のテスト証明書は、テスターのフォームに二重に作成され、テスターの組織の代表者と代表者によって署名され、署名の位置と解釈が示されます。頭部の署名はテスターの公式スタンプによって証明され、測定器のテスト証明書に署名した日付は署名の下に表示されます。